

油井 賢太郎 産業経済界 福島商工会議所専務理事
 浅間 久雄 " 福島経営者協会会長
 児玉 宗一 " 郡山農事試験場長
 富田 高明 教育界 福島工業高等学校長
 津田 悌 " 福島商業高等学校長
 鈴木 英一 " 福島農蚕高等学校長
 加藤 利貞 " 信夫郡吾妻町立野田中学校長
 高橋 キヨ子 " 福島大学学芸学部助教授
 渡辺 宏勤 労界 福島県高教組委員長
 和田 敬久 " 福島県労協議長
 松原 善司 行政機関 福島県出納長

イ. 視察学校 新潟県立興農館高等学校
 " 中央高等学校
 " 新潟商業高等学校
 " 新潟工業高等学校

ウ. 視察参加者 油井 賢太郎
 富田 高明
 津田 悌
 鈴木 英一
 加藤 利貞
 高橋 キヨ子

随員学務課総務係長 渡部 修
 指導課指導主事 佐竹 俊彦

(2) 審議会審議内容

第1回 5月24日

- ① 昭和41年度産業教育関係予算について
- ② 昭和41年度産業教育関係行事について
- ③ 昭和41年度産振施設設備関係について
- ④ 昭和41年度実験実習費について

予算の増額をはかって、産業教育の充実を期し、産業経済界の要請にこたえる必要がある。

第2回 9月10日

- ① 諮問について

ア. 諮問事項 「産業教育の拡充、整備について」

(ア) 検討すべき点

- ・福島県の地域性からみて、農業自営者養成学科および関連産業学科の整備、拡充をどのように図ったらよいか。
- ・本県における工業教育の多様化をどのように図ったらよいか。
- ・本県における商業教育の効率をより高めるためには、どのように図ったらよいか。
- ・水産教育の充実をどのように図ったらよいか。
- ・本県における家庭科教育の体質改善をどのように図ったらよいか。
- ・中学校技術家庭科の整備、充実をどのように図ったらよいか。
- ・産業教育関係各学科の研修施設は、いかにあるべきか。

諮問理由、および各学科ごとの諮問理由を説明し、了解を得る。

- ② 県外視察の実施について

期日 11月1日～2日

場所 新潟県内関係高校

- ③ その他

- ・福島県産業教育審議会の諮問および建議事項の概要について説明
- ・福島県教育委員会の議事となった産業教育関係事項について説明
- ・歴代福島県産業教育審議会委員について説明
- ・昭和41年度福島県産業教育審議会運営について説明

第3回 12月23日

- ① 県外視察報告

ア 実施期日 昭和41年11月1日～2日

エ. 視察日程

第1日 11月1日(火)

福島発午前8時26分→新潟着午後13時11分
 新潟発午後13時46分→巻着午後14時29分
 巻発午後14時40分→興農館高校着午後15時10分
 視察15時10分→17時
 興農館高校発午後17時→巻発午後17時27分
 →新潟着午後18時12分→旅館1泊

第2日 11月2日(水)

新潟旅館発午前8時50分→市内高校3校視察→新潟県発午後15時55分→福島着午後20時50分→解散

オ. 視察事項

(ア) 新潟県立興農館高校

施設設備、寄宿舎、農場および全体運営情況視察

(イ) 新潟県立中央高等学校

普通科、家政科に関する学科の運営について視察

(ウ) 新潟県立商業高等学校

施設設備および商業に関する学科のコース制について視察

(エ) 新潟県立工業高等学校

施設設備状況について視察

- ② 昭和42年度産業教育予算要求の概要について指導課、学務課より説明。

- ③ 第1回産業教育拡充整備諮問事項の検討をなす。

第4回 3月2日(水)

- ① 昭和42年度産業教育予算内示額の概要について指導課、学務課より説明。

- ② 第2回産業教育拡充整備諮問事項の検討をなす。昭和41年度末までに答申原案を作成し、第5回審議会において検討のうえ答申案とする。

なお、答申原案は次のとおりである。

昭和42年3月31日

福島県教育委員会教育長殿

福島県産業教育審議会会長
 油井 賢太郎

高等学校における産業教育の拡充、整備について(答申)
 本審議会は、福島県教育委員会教育長から諮問された「福島県高等学校における産業教育の拡充整備について」慎重に